

様々な職種の青年経済人が集まり、高い志と熱い想いで運動を展開してきた乙訓青年会議所は、尊敬し合う心や感謝の気持ちと、一人ひとりの能力があれば、全員が誇れる乙訓（まち）を創る力を生み出せる可能性があります。新しい時代に応じた運動を通して、「One for all, All for one」の精神と、メンバー同士のさらなる強固な人間関係で、「明るい豊かな社会の実現」という目的を共有する組織となる必要があります。

まずは、1月例会・新春交歓会では、より良い乙訓（まち）を創造するために、「全員全力！」の想いを理解し、地域へ活動の発信をするとともに、一年の門出を祝うことで、全力で活動する意識の向上に繋がります。そして、3LOM合同交流会では、本音で語り合える関係を築くために、相互交流ができる事業を開催することで、LOMや世代を越えた人間関係の構築に繋がります。さらに、家族交流会では、全力で活動に取り組める環境を築くために、家族や従業員の皆様との交流や感謝を伝える場を創出し、JC活動の素晴らしさを理解して頂きます。また、卒業式では、組織の団結力を高めるために、卒業生の功績を披露し、お世話になった方々への敬意や感謝の心をもつことで、現役メンバーの今後の活動意欲へ繋がります。そして、忘年会では、一年間の活動を今後の発展に繋げるために、メンバーの活動を労い、活動にご協力頂いた方々への敬意と感謝を伝える場を創出することで、強固な協力関係を築きます。さらに、各種懇親会では、メンバー同士の絆をさらに深めるために、楽しい場と感謝や労いの場を創出することで、信頼関係の構築に繋がります。

最後に、委員会メンバーの強みや弱みを理解し、誰からも信頼してもらえる人間となれるように行動していきます。そして、「日々感謝」の気持ちを忘れることなく、委員長である誇りと向上心をもって、2020年度が一生涯の財産となるように活動していきます。